

2020年8月期決算説明資料

(2019年9月1日～2020年8月31日)

株式会社アドテックプラズマテクノロジー
代表取締役社長 森下 秀法
(東証2部 6668)

新型コロナウイルスの感染拡大により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

会社概要

商号	株式会社アドテック プラズマ テクノロジー		
本社所在地	広島県福山市引野町五丁目6番10号		
設立	1985年1月（昭和60年1月）	代表者	森下 秀法
資本金	835百万円（2020年8月31日現在）		
連結子会社	Adtec Technology, Inc.（米国）		1996年8月設立
	Adtec Europe Limited（英国）		2000年8月設立
	株式会社 I D X（栃木県）		2004年12月子会社化
	PHUC SON TECHNOLOGY CO.,LTD.（ベトナム社会主義共和国）		2011年5月設立
	Hana Technology Co., Ltd.（韓国）		2011年5月設立
	愛笛科技有限公司（台湾）		2014年8月設立
	蘇州啐啄電子有限公司（中国）		2016年4月設立
発行済株式数	8,586,000株（2020年8月31日現在）		
従業員	連結：421名（2020年8月31日現在） 単体：158名（2020年8月31日現在）		

2020年8月期 業績概要

業績概要

連結

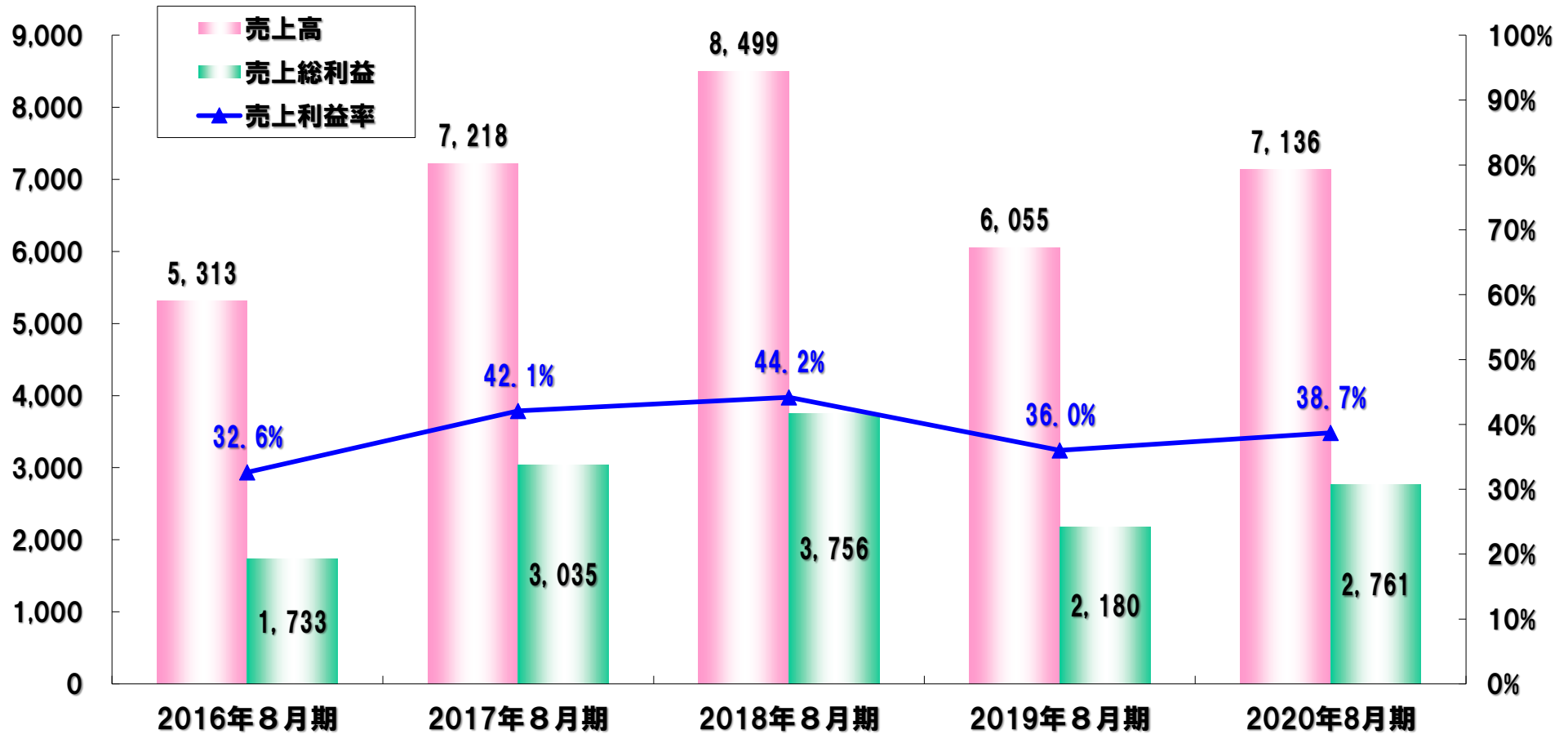
(単位：百万円)

	2019年 8月期	2020年 8月期	増減額 (増減率)
売上高	6,055	7,136	1,081 (17.9%)
売上総利益	2,180	2,761	580 (26.6%)
営業利益	569	874	305 (53.6%)
経常利益	515	889	374 (72.6%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	352	648	296 (84.3%)

業績概要

売上高・売上総利益推移（連結）

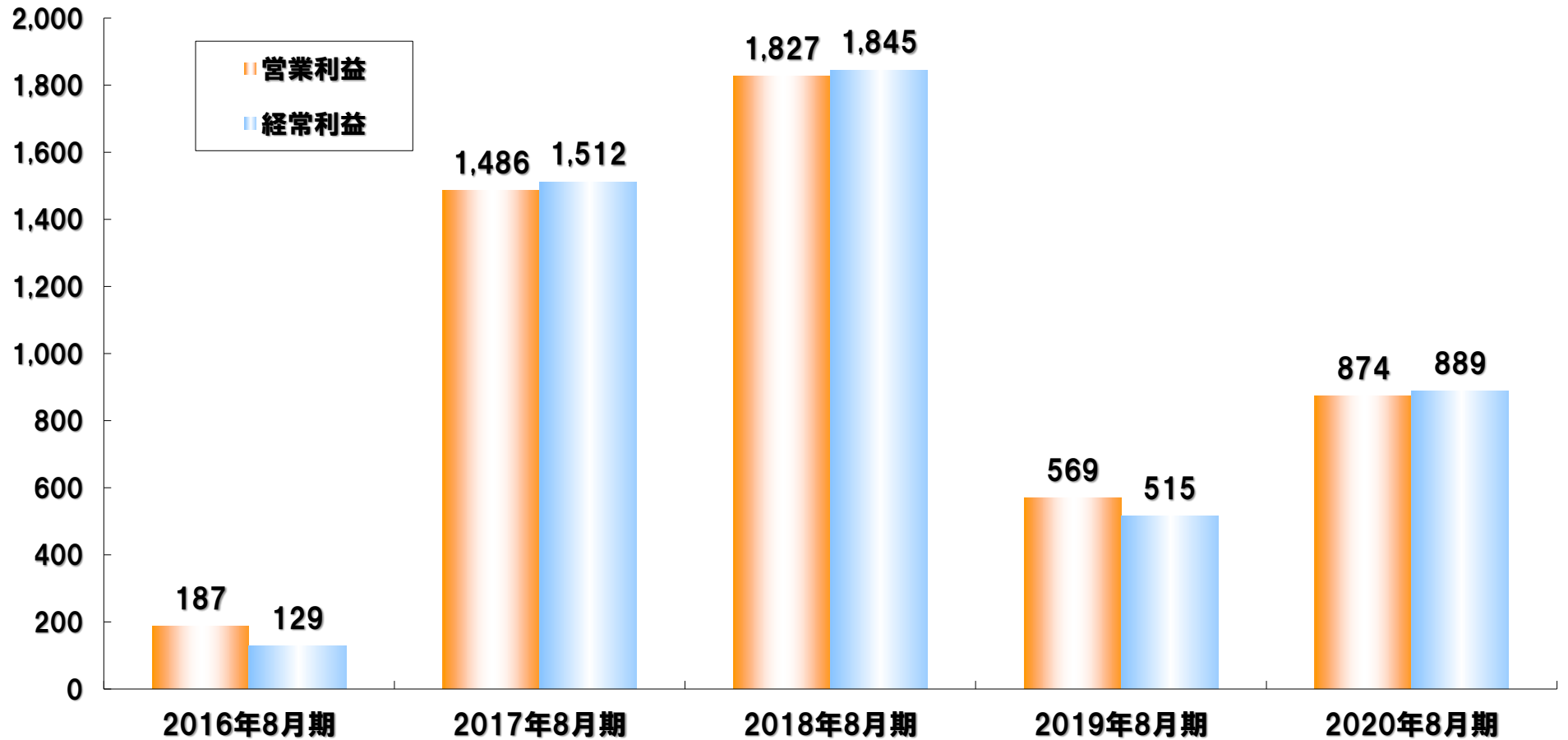
(百万円)



業績概要

営業利益・経常利益推移（連結）

(百万円)



業績概要

単体

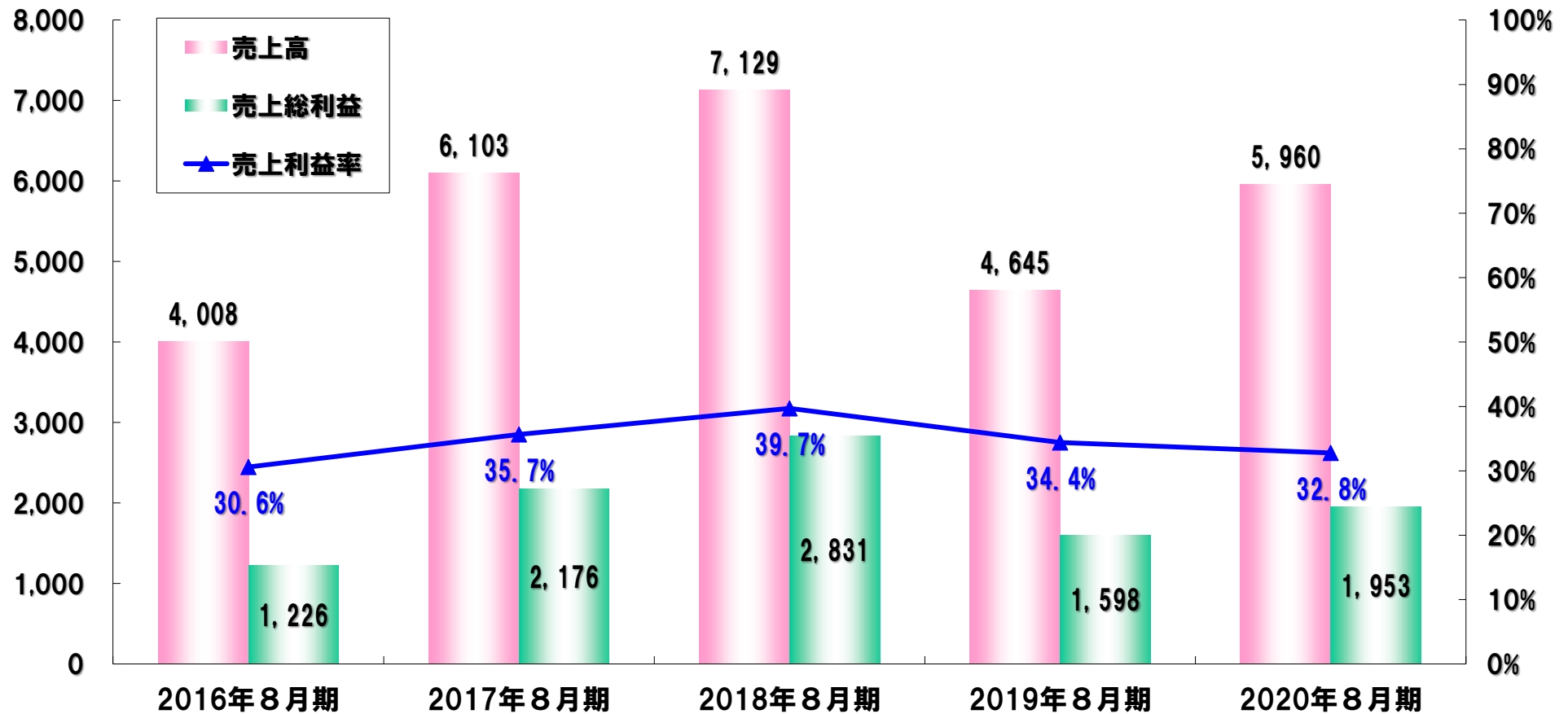
(単位：百万円)

	2019年 8月期	2020年 8月期	増減額 (増減率)
売上高	4,645	5,960	1,314 (28.3%)
売上総利益	1,598	1,953	354 (22.2%)
営業利益	537	733	196 (36.6%)
経常利益	446	708	262 (58.9%)
当期純利益	305	506	201 (66.1%)

業績概要

売上高・売上総利益推移（単体）

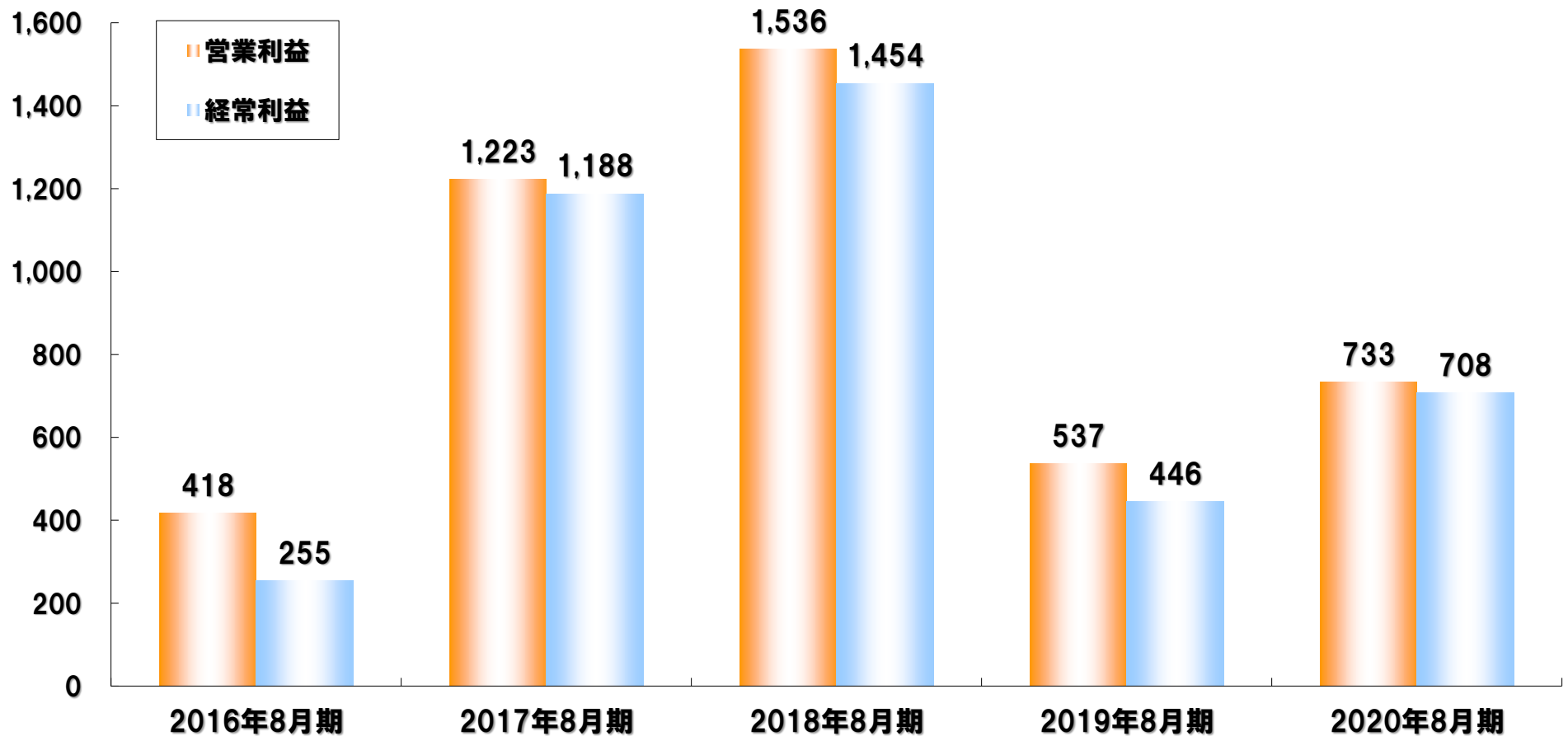
(百万円)



業績概要

営業利益・経常利益推移（単体）

（百万円）



業績概要

報告セグメント

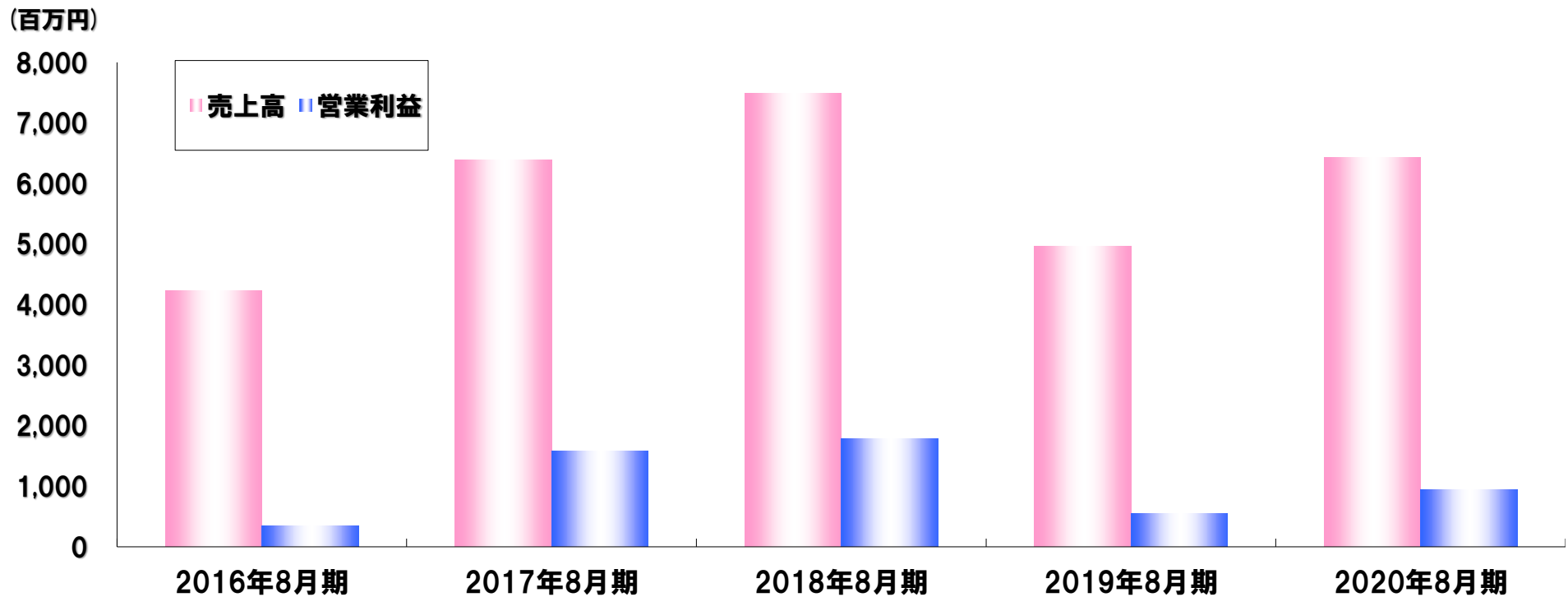
セグメントの名称	会社名
半導体・液晶関連事業	株式会社アドテックプラズマテクノロジー（日本）
	Adtec Technology, Inc.（米国）
	Adtec Europe Limited（英国）
	PHUC SON TECHNOLOGY CO.,LTD.（ベトナム社会主義共和国）
	Hana Technology Co., Ltd.（韓国）
	愛笛科技有限公司（台湾）
	蘇州啐啄電子有限公司（中国）
研究機関・大学関連事業	株式会社 I D X（日本）

業績概要

半導体・液晶関連事業

(単位：百万円)

	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期
売上高	4,234	6,390	7,483	4,959	6,435
営業利益	342	1,585	1,785	556	948

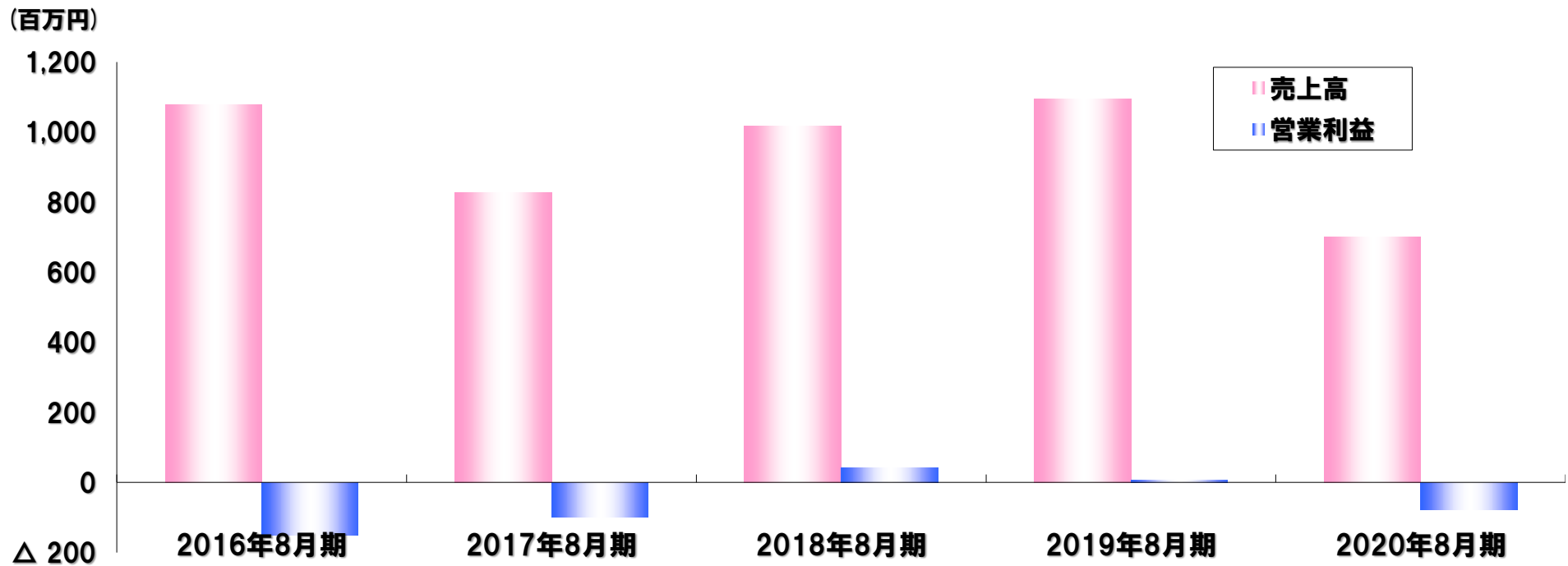


業績概要

研究機関・大学関連事業

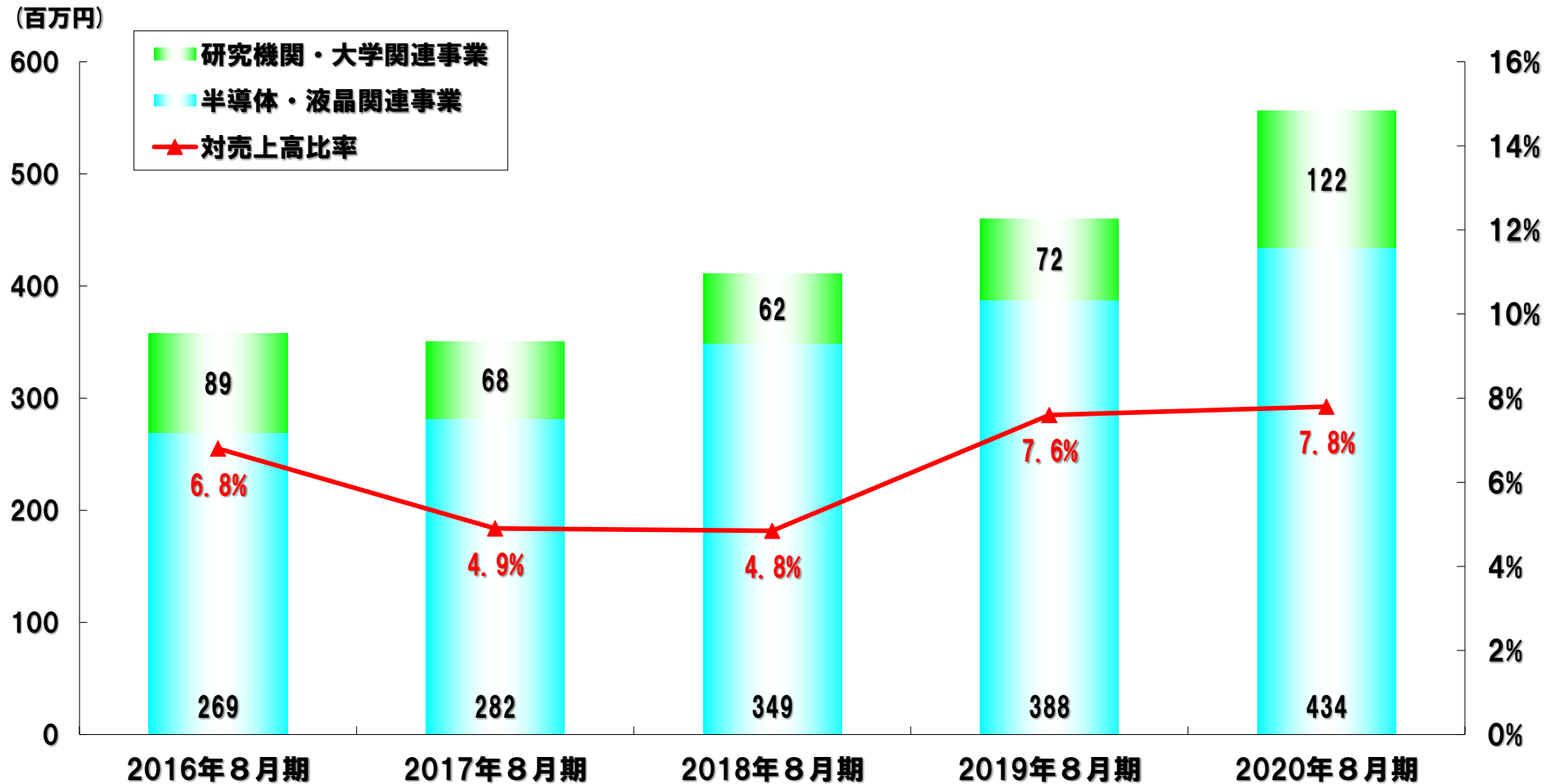
(単位：百万円)

	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期
売上高	1,078	828	1,016	1,095	701
営業利益	△155	△99	42	6	△79



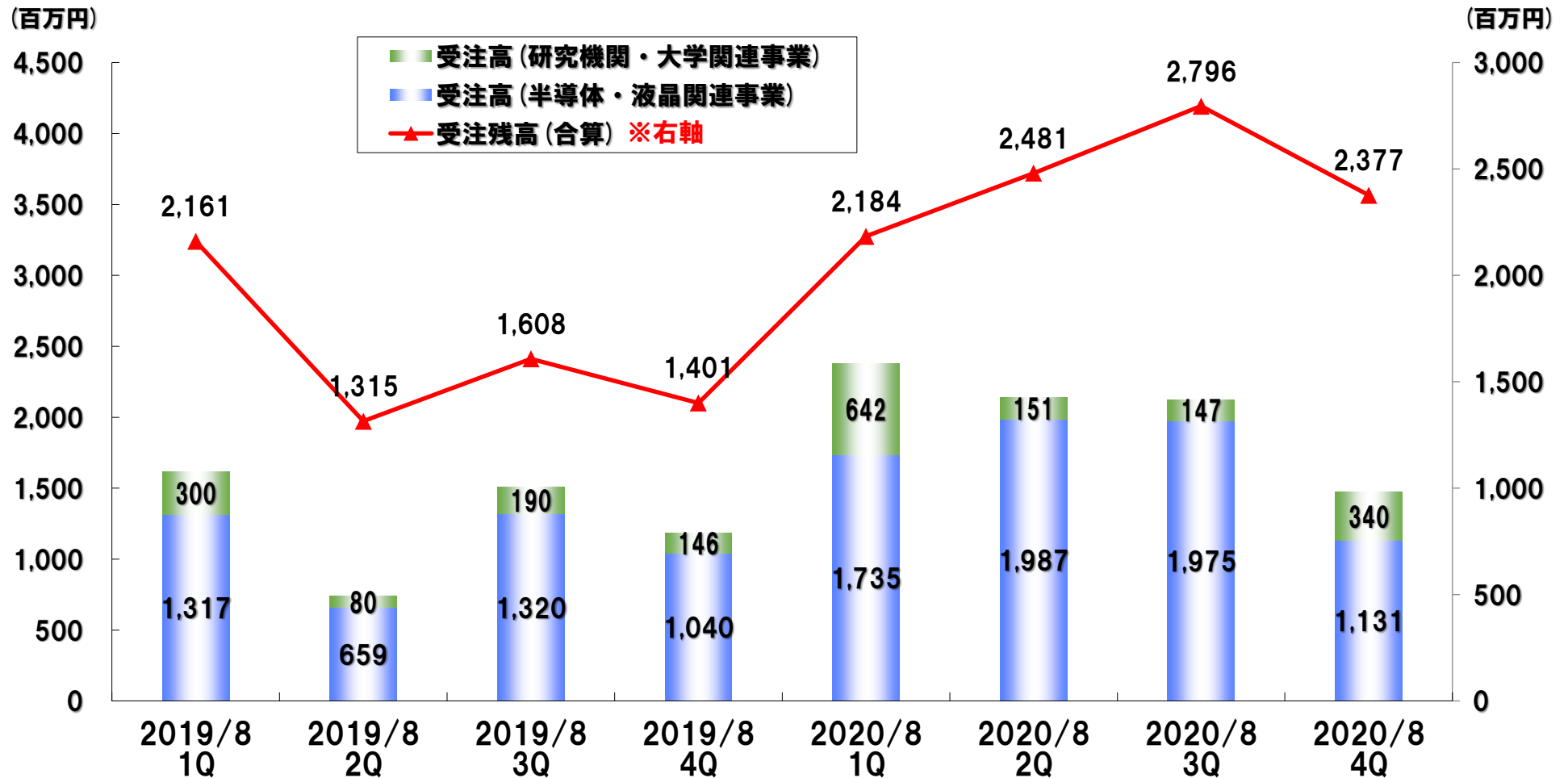
業績概要

研究開発費推移



業績概要

受注高・受注残高推移



業績概要

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	2019年 8月期	2020年 8月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	630	△66	△696
投資活動によるキャッシュ・フロー	△300	△377	△77
財務活動によるキャッシュ・フロー	478	659	181
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80	△4	76
現金及び現金同等物の増減（△）額	726	210	△515
現金及び現金同等物の期首残高	1,893	2,619	726
現金及び現金同等物の期末残高	2,619	2,830	210

●半導体業界

- ・世界の主な半導体工場は稼働を継続しており、当社取引先の装置メーカーからの受注への影響は軽微。

●当社グループの稼働状況

- ・当社の主要製造拠点である「ベトナム」「韓国」の工場は、通常稼働中。
- ・緊急事態を考慮し、リスク回避と生産量確保のため、日本国内(本社及びIDX)に製造ラインを設置。
- ・その他海外子会社については、一部、在宅勤務を導入し業務継続中。

●生産に関わる影響

- ・本社子会社間の部材・製品の輸送は、航空便の運賃が高止まりしており、船便対応を継続中。
- ・海外からの部材調達に関しては、一部に納品長期化の部材がある。
⇒先行調達にて対応中。

新型コロナウイルスの感染拡大に対する当社グループの対応方針

「社員及び関係者の安全確保」を最優先し、感染予防と感染拡大防止に努め、「事業継続」を維持する

対策本部設置

- ・在宅勤務、時差出勤の導入
- ・国内外の移動制限
- ・マスク着用、手指消毒の徹底
- ・アルコール消毒、換気
- ・個人デスクへのパーティションの設置



2021年8月期 業績予想

業績予想

連結

(単位：百万円)

	2020年 8月期実績	2021年 8月期予想	増減額 (増減率)	備考
売上高	7,136	7,500	363 (5.1%)	<p>【半導体・液晶関連】</p> <p>○米中貿易摩擦の影響により一時的な受注減少がみられるが、下半期以降の復調を見込む。</p> <p>○半導体市場は、5G・データセンター関連等の設備投資により、引続き市場の成長を見込む。</p> <p>△設計案件の増加による試験研究費・人件費の増加</p> <p>△海外サービス・サポート体制の強化による経費の増加</p> <p>【研究機関・大学関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場規模が大きい直流電源市場の受注獲得に注力 <p>《今後の取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外生産の拡大⇒コスト削減、納期短縮 ・中国・台湾の現地装置メーカーへの営業活動を強化し、更なるシェアUPを目指す。 ・設計/開発能力の増強により、製品ラインナップの充実化を図り、新規市場の顧客を獲得する。 ・新規市場の開拓に向けた海外展示会への積極的な出展
営業利益	874	950	75 (8.6%)	
経常利益	889	920	30 (3.5%)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	648	660	11 (1.7%)	
1株当たり配当金 (年間) (円)	10	10	-	

今後の戦略

半導体・液晶関連事業

ADTEC製品

プラズマ用高周波電源



TXL/TXR/TXMシリーズ

特長

- 最新CPUを搭載
(高速応答性UP)
- 新通信方式に対応

シリーズ	周波数	定格電力	
TXR	13.56MHz	300W	NEW
TXR	13.56MHz	600w	NEW
TXR	13.56MHz	1000W	NEW
TXR	13.56MHz	2000W	NEW
TXR	13.56MHz	3000W	NEW
TXR	13.56MHz	20000W	開発中
TXR	27.12MHz	10000W	NEW
TXL	400kHz	500W	NEW
TXL	400kHz	1000W	NEW
TXL	400kHz	1500W	NEW
TXM	2MHz	5000W	NEW

顧客からの新製品開発ニーズに対応
→製品ラインナップの充実

ADTEC製品

自動インピーダンス整合装置



特長

- ・従来のAMVGシリーズと比べさらに整合動作がより速く安定

顧客からの新製品開発ニーズに対応
→製品ラインナップの充実

今後の経営戦略

研究機関・大学関連事業

直流電源



バイポーラ電源
10kW/20kW type

製品特長

1. マルチ出力に対応

光学・半導体市場等への販路開拓

高電圧電源



静電チャック電源

製品特長

1. UL準拠、高電圧出力（±10kV）に対応

マイクロ波応用機器



マイクロ波電源

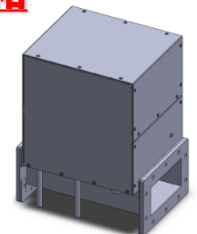


新たな収益の柱
新製品開発

コンポーネントでの販路開拓



アイソレーター一体型発振器



オートチューナー

製品特長

1. プラズマプロセスシステム用装置に対応

グループ連携の強化



- ・ I D X内にアドテック国内製造ラインを設置



- ・ P S Tへの生産移管に向けた取組 (I D X社製バイポーラ電源)



- ・ 営業活動の一体化 (例：海外展示会におけるアドテック・I D X製品のプロモーション)



- ・ I D X内にアドテック設計部門を設置

※ P S Tとは、PHUC SON TECHNOLOGY CO.,LTD.のことを指します。

グループ連携の強化

生産面

PSTへの生産移管に向けた取組（IDX社製バイポーラ電源）



アドテックとIDXが
共同で生産移管準備
(現在進行中)

IDX社製バイポーラ
電源開発(完了)

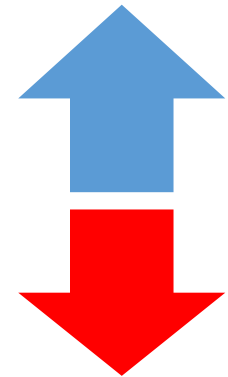


PSTへの生産移
管作業(予定)

PSTにて
量産開始
(予定)



生産量
コスト



市場規模が**大きい**
直流電源市場へ
参入

今後の経営戦略



PST新工場稼働

生産能力
増強



生産効率
向上



・2019年11月 製造ラインスタート
⇒旧工場と並行生産を行うことにより、生産量を維持しながらスムーズに移管しました。

・2019年12月 本格稼働スタート
⇒増員を行うなど、生産量の増強に努めました。

・2020年1月 ISO9001取得
⇒製品品質の向上と顧客満足度の最大化のため、継続的な品質改善活動を推進しました。

・2020年12月 ISO27001取得(予定)
⇒情報セキュリティ管理体制の強化のため、取得に向けた準備を進めております。

グループの生産拠点として、**生産能力の増強**に加え、**生産効率の向上**に向けた取り組みを行っております。

今後の経営戦略

SteriPlas (ステリプラス)



<特長>

創傷の感染症治療やバイオフィルムの減菌に効果。一般用に小型化・軽量化に成功。

※欧州医療機器認証CEマーク認証

【トピックス】

- ・ドイツの病院の心臓血管チームが**手術部位感染症**の治療について出版物を発表
- ・**日光角化症**や**ニキビ**などの皮膚疾患の治療に使用



アドテックグループ・海外代理店



Adtec Europe Ltd.
イギリス



愛笛科技有限公司
台湾



Hana Technology
韓国



Adtec Technology, Inc.
アメリカ



蘇州啐啄電子有限公司
中国



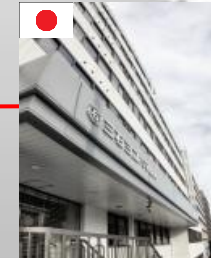
株式会社IDX
栃木県



PHUC SON TECHNOLOGY CO.,LTD.
ベトナム



株式会社アドテックプラズマテクノロジー
(本社)
広島県



東京テクニカルセンター
神奈川県

海外代理店

- シンガポール: Odyssey
- 中国: ATEK
- 台湾: ATEK
- 台湾: NFORT

【当資料取扱い上の注意点】

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べておりますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されているという保証はありません。

また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。